重症心身障害児施設 ときわ呉は中国四国厚生局長に届け出た保険医療機関です。

療養担当規則及び療養担当基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等については、次のとおりです。

- 1 当施設は1日に18人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しており、時間帯ごとの配置は概ね次のとおりです。
 - ・8時30分から16時30分まで、看護職員1人当たりの受持ち人数は6人以内です。
 - ・16時30分から8時30分まで、看護職員1人当たりの受持ち人数は18人以内です。

- 2 当施設は、次の施設基準に適合している旨の届出を行っています。
 - ・障害者施設等入院基本料(10対1入院基本料)
看護職員1人当たりの受け持ち人数は、1のとおりです。
 - ・特殊疾患入院施設管理加算
重度の肢体不自由児(者)等の入院を、概ね7割以上受け入れています。
 - ・療養環境加算
当施設では、病室に係る病床面積は、1病床あたり8m²以上です。
 - ・入院時食事療養生活療養(I) 当施設では、管理栄養士によって管理された食事を、適時(朝食は7時30分、昼食は11時50分、夕食17時30分)、適温で提供しています。
なお、入院時食事療養標準負担額は1食510円(一般の方)です。
 - ・障害児(者)リハビリテーション料
当施設は、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第42条第2号に規定する医療型障害児入所施設です。
運動器リハビリテーション料(II)
当施設には常勤の理学療法士が5名、作業療法士が3名勤務しており、100m²以上の機能訓練室を有しています。
 - ・脳血管疾患リハビリテーション料(III)
当施設には常勤の理学療法士が5名、作業療法士が3名勤務しており、100m²以上の機能訓練室を有しています。
 - ・呼吸器リハビリテーション料(I)
当施設には常勤の理学療法士が3名、作業療法士が3名勤務しており、45m²以上の機能訓練室を有しています。
 - ・外来リハビリテーション診療料
当施設には常勤の理学療法士が5名、作業療法士が3名勤務しており、訓練中の患者の急変等に医師が対応できる体制を確保しています。
 - ・CT撮影及びMRI撮影(16列以上64列未満のマルチスライスCT)
当施設に設置されているCT撮影装置は、16列以上64列未満のマルチスライスCTです。
 - ・薬剤管理指導料
当施設では、薬剤管理指導を行うにつき必要な薬剤師を配置し必要な医薬品情報の収集及び伝達を行うための専用施設を有し、入院中の患者ごとに適切な薬学的管理を行い、薬剤師による服薬指導を行っています。
 - ・クラウン・ブリッジ維持管理料
当施設には、クラウン・ブリッジ維持管理が可能な歯科医師が非常勤で勤務しています。

[保険外負担に関する事項]

当施設では、以下の項目について、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。

- 1) 診断書料(消費税込み)
- 2) 予防接種料(消費税込み)
- 3) その他(詳しくは、医事受付までお問い合わせください)

※なお「介護料」「衛生材料費」等の治療(看護)行為及びそれに密接に関連した「サービス」又は「物」については患者から費用を徴収すること、及び、「施設管理費」「雑費」等曖昧な名目での費用徴収することは認められていません。

[その他]

ときわ呉では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から平成24年2月1日の開設時から、領収証発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても希望される方については、平成24年2月1日の開設時から明細書を無料で発行していますので発行を希望される方は、窓口にてその旨お申し付けください。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、ご理解いただきご家族の方が代理で支払を行われる際の、その代理の方への発行も含めて、自己負担のある方で明細書の発行を希望されない方は窓口にてその旨お申し出ください。